

2014年7月2日

「博報堂生活総研」×「博報堂生活総研アセアン」初のグローバル共同調査

第一回「アセアン生活定点」調査結果速報**アセアン6カ国6都市 計5,400名に約1,000項目の調査を実施**

博報堂生活総合研究所と博報堂生活総研アセアン^(※)は、アセアン6カ国【シンガポール、マレーシア、タイ、インドネシア、フィリピン、ベトナム】の生活者の意識と行動を幅広く観察することを目的に、初の共同調査「アセアン生活定点」調査を実施いたしました。当調査は日本で1992年より実施している「生活定点」調査の質問項目をベースに、6カ国それぞれ900名（訪問面接法）に、衣、食、住、健康、遊び、学び、働き、家族、恋愛・結婚、交際、贈答、消費、情報、メディアなど生活のあらゆる領域から約1,000項目に及び質問を投げかけ、各国の生活者の共通点や相違点、根源的な意識のバクトルを読み解きます。

◆アセアン生活定点調査の主な特徴**特徴1：日本の「生活定点」調査を踏襲した分析モデル**

日本の「生活定点」調査の項目を中心に、合計1,003項目の調査を実施（日本と共通の質問：665項目、アセアン独自の質問：338項目）。日本とアセアンの共通点と違いを明らかにしながら、アセアン独自の生活様式や価値観についても分析しています。

特徴2：マーケティング調査よりも広範な層を取り込んだ「生活者調査」

グローバル調査は通常、マーケティング活動の主な対象とされるSEC（Social Economic Class 社会階層分類）のA層～C層への調査が中心になることが多いですが、当調査は対象各国の実態をよりリアルに把握することを目的に、A層～D層までを対象にし、訪問面接法で900名×6カ国の大規模調査を実施しています。

特徴3：隔年で定点観測を実施予定

今後、「アセアン生活定点」調査は日本の「生活定点」調査同様、隔年で調査・分析を実施、時系列データとしてアセアン各国の意識の変遷、潮流を定点観測してまいります。

今回は調査結果及びレポートの正式発表に先立ち、「日本とアセアン6カ国（平均）の差が大きい調査結果」を速報としてご報告いたします。完成版レポートは9月以降に発表予定です。

(※) 博報堂、タイに「博報堂生活総合研究所アセアン」を設立（2014年3月3日ニュースリリース）

<http://www.hakuhodo.co.jp/archives/newsrelease/16165>

『アセアン生活定点』調査設計

衣食住・家族・交際・余暇・学び・働き・消費・情報・社会意識など生活360° <約1,000項目>の全方位洞察

*アセアン生活者の行動・意識を各国間や日本との比較により浮き彫りにする

*20年以上にわたる日本の「生活定点」をベースとした1,003項目を聴取

（日本・アセアン共通質問665項目／アセアン独自質問338項目）

*シンガポール、クアラルンプール、バンコク、ジャカルタ、マニラ、ホーチミンシティ

*計5,400名（各都市15歳～59歳男女900人）

*性年齢5歳刻みとSEC（A～D）で人口構成比割付

*訪問面接法

*2013年12月9日（月）～2014年1月12日（日）を第1回とし、今後は奇数年に実施し時系列追跡を行う

（日本は偶数年に調査）

■ 日本<アセアンの差が大きい項目 TOP20

※日本のデータは2012年の「生活定点」調査（2012年5月実施、首都圏・阪神圏20歳～69歳男女）の結果を用いています。

		日本 (3,232名)	アセアン 6カ国平均 (5,400名)	日本との差
1	宗教を信じる	23.2	91.1	+67.9
2	世の中によろこばしいことが多い	7.1	60.0	+52.9
3	自国は良い方向に向かっている	2.9	54.8	+51.9
4	自国民は良い方向に向かっている	4.5	56.0	+51.5
5	世の中に夢や希望が多い	9.9	55.1	+45.2
6	身の回りによろこばしいことが多い	32.6	77.4	+44.8
7	社会全体でほぼ男女平等になっている	38.1	81.9	+43.8
8	世の行く末は良くなる	9.4	53.0	+43.6
9	人はしかった方がのびると思う	12.8	55.8	+43.0
10	勤務中にデスクで私用電話をするのは別にかまわない	18.4	59.5	+41.1
11	今後は経済的に楽になる	14.1	54.7	+40.6
12	学歴を信じる	41.7	81.0	+39.3
13	異性の友人がいる	57.1	96.3	+39.2
14	世の中に悲しいことが少ない	7.9	46.6	+38.7
15	身の回りに夢や希望が多い	28.1	65.2	+37.1
16	来世を信じる	27.8	64.5	+36.7
17	同じ会社の異性を食事やお酒に1対1で誘うのは非常識 だと思う	24.9	61.0	+36.1
18	世の中に楽しいことが多い	13.1	48.9	+35.8
19	男性に結婚適齢期はある	63.8	98.6	+34.8
20	今後暮らし向きは良くなっていく	16.4	49.0	+32.6

■ 日本>アセアンの差が大きい項目 TOP20

※日本のデータは2012年の「生活定点」調査（2012年5月実施、首都圏・阪神圏20歳～69歳男女）の結果を用いています。

		日本 (3,232名)	アセアン 6カ国平均 (5,400名)	日本との差
1	宗教を信じない	76.7	8.9	-67.8
2	自国は悪い方向に向かっている	62.3	9.0	-53.3
3	ファックスを持っている	54.0	2.6	-51.4
4	メールアドレスを持っている	76.7	25.5	-51.2
5	よその家を訪問する時は、手土産を持っていく方だ	74.6	26.1	-48.5
6	自国民は悪い方向に向かっている	52.2	7.6	-44.6
7	社会全体ではどちらかというとな性が優遇されている	51.1	6.7	-44.4
8	世の中に気がかりなことや不安なことが多い	72.0	28.6	-43.4
9	人はほめた方がのびると思う	87.1	44.2	-42.9
10	世の中にいやなことや腹のたつことが多い	67.5	24.7	-42.8
11	世の中に悲しいことが多い	61.4	19.9	-41.5
12	勤務中にデスクで私用電話をするのは非常識だと思う	81.6	40.5	-41.1
13	別居する子供（末子）の年齢が30歳以上（別居の子供がいる人ベース）	58.6	17.8	-40.8
14	異性の友人がいない	42.9	3.4	-39.5
15	世の中によるこぼしいことが少ない	53.5	14.1	-39.4
16	学歴を信じない	58.3	19.0	-39.3
17	自然エネルギー（太陽光など）を積極的に活用すべきだと思う	68.8	30.6	-38.2
18	別居する子供（長子）の年齢が30歳以上（別居の子供がいる人ベース）	68.9	31.1	-37.8
19	世の行く末は悪くなる	45.2	7.5	-37.7
20	自国の治安の良さを誇れる	66.6	29.1	-37.5